

かつて地上を闊歩した
巨大恐竜の謎に迫る

令和8年度特別展

竜脚類

～大地を揺るがした地上最大の生き物～

2026.

7.10 金 → 11.3 火祝

休館日 / 9月9日(水)、9月24日(木)、10月14日(水)、10月28日(水)

開催時間 / 午前9時～午後5時まで(入館は午後4時30分まで)

夏休み期間中 [7月18日(土)～8月16日(日)] / 午前8時30分～午後6時まで(入館は午後5時30分まで)

【特別展観覧料】 一般：1,800円 / 高校・大学生：1,600円 / 小・中学生：1,000円 / 70歳以上：1,000円 ※常設展もご覧いただけます。

【主催】「竜脚類」実行委員会（福井県立恐竜博物館、読売新聞社）

【特別協力】 Fundación Conjunto Paleontológico de Teruel-Dinópolis

【協力】 天草市立御所浦恐竜の島博物館、ミュージアムパーク茨城県自然博物館、いわき市石炭・化石館 ほるる、北九州市立自然史・歴史博物館、久慈琥珀博物館、群馬県立自然史博物館、薩摩川内市藍ミュージアム、丹波市立たんば恐竜博物館、徳島県立博物館、白山市白峰化石調査センター、兵庫県立人と自然の博物館、三重県総合博物館、福井県立大学恐竜学部

【後援】 富山・石川・滋賀 各県教育委員会、FBC、福井テレビ、FM福井

入館には日時指定の観覧券が必要です。当館ホームページから事前に購入してください。

福井県立恐竜博物館

〒911-8601 福井県勝山市村岡町寺尾51-11
TEL:0779-88-0001 FAX:0779-88-8700
<https://www.dinosaur.pref.fukui.jp>

福井県立
恐竜博物館
ホームページ



チケット
購入ページ



© Cheung Chung Tat

地球の歴史の中で最大の陸上動物「竜脚類」の謎に迫る。

産状骨格が19メートルにもなる中国の竜脚類であるシンジャンティタンをメインに据え、日本、中国、スペインの標本を中心に、竜脚類の巨大化と進化の謎に迫っていく。



▶(右腓骨)
ロンラサルス

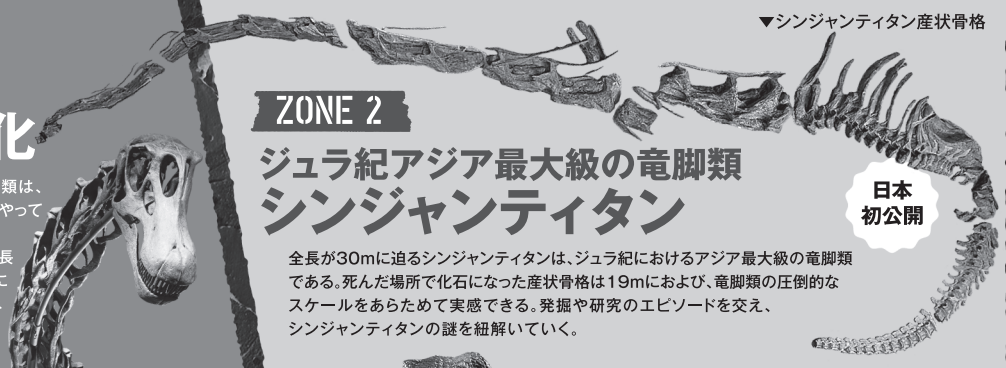
日本初公開

ZONE 1

竜脚類の巨大化と進化

地球史上最大の陸上動物である竜脚類は、どのようにして大量の植物を食べ、どうやって重い体を支え、生きていたのか？ 標本からわかる歯や首の構造、骨の成長の速さ、卵の数と大きさなど、研究によって明らかになってきた事実をパネルや映像で紹介し、その「巨大化の秘密」を解明する。

© FCPDT



▼シンジャンティタン産状骨格

ZONE 2

ジュラ紀アジア最大級の竜脚類 シンジャンティタン

全長が30mに迫るシンジャンティタンは、ジュラ紀におけるアジア最大級の竜脚類である。死んだ場所で化石になった産状骨格は19mにおよび、竜脚類の圧倒的なスケールをあらためて実感できる。発掘や研究のエピソードを交え、シンジャンティタンの謎を紐解いていく。

日本初公開

ZONE 3

日本の竜脚類

日本ではさまざまな地域で竜脚類が見つかっており、その産地は13箇所にも及んでいる。本展では史上初めて、それらすべての産地の竜脚類化石を一堂に展示。特に、兵庫県丹波市から発見されたタンバティタニスの全身骨格は圧巻で、日本にも大きな竜脚類がいたことを教えてくれる。各地域の竜脚類化石を通して、日本の標本がどのようにアジアの竜脚類研究に貢献しているかを探る。

タンバティタニス
全身骨格▶



提供：丹波市立たんば恐竜博物館

ZONE 4

竜脚類の最新研究

福井県から発見されたフクイティタンを中心とした、標本の骨の断面、歯の表面を拡大した模型、足跡などを通して、化石からどのように生活の様子を読み解いていくのかを紹介する。さらに、歯についたわずかな傷から植物の食べ方を推測する研究など、竜脚類の研究の最前線にも触れ、その実像に迫る。

▼フクイティタンロボット



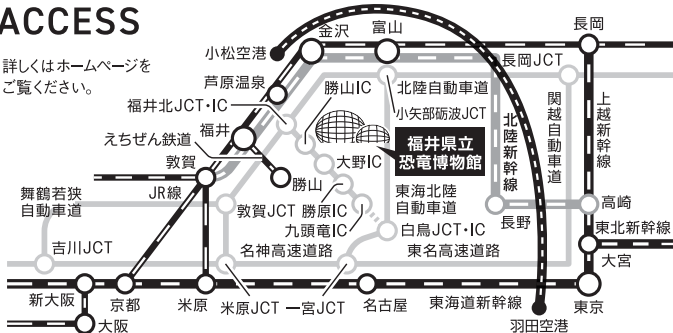
©Kokoro Co Ltd.

特別展講演会 (予定)

- 7月11日(土) 「スペインの竜脚類〜トゥリアサルスの発見〜(仮)」 講師/アルベルト・コボス博士(スペイン・ティノリス古生物学財団)
9月 5日(土) 「竜脚類の進化(仮)」 講師/フィリップ・マニョン教授(イギリス・ユニバーシティ カレッジ ロンドン)
- 9月 6日(日) シンポジウム「竜脚類はなぜ史上最大の陸上動物になれたのか？」
講師/フィリップ・マニョン教授(イギリス・ユニバーシティ カレッジ ロンドン)、関谷透主任研究員(恐竜博物館)、築地祐太研究員(恐竜博物館)
- 9月26日(土) 「タンバティタニスの発掘と研究(仮)」 講師/池田忠広博士(兵庫県立人と自然の博物館)
- 10月25日(日) 「シンジャンティタンと中国の恐竜研究(仮)」 講師/李大慶博士(甘肅農業大学)

ACCESS

詳しくはホームページをご覧ください。



お車で	北陸自動車道【福井北JCT・IC】中部縦貫自動車道勝山IC経由……………	約30分
	東海北陸自動車道【白鳥JCT・IC】中部縦貫自動車道・油坂峠道路経由…	約90分
レンタカーご利用の場合	福井駅から一般道→中部縦貫自動車道勝山IC経由……………	約50分
	金沢駅から北陸自動車道【金沢西IC~福井北JCT・IC】中部縦貫自動車道勝山IC経由……………	約90分
	小松空港から北陸自動車道【安宅スマートIC~福井北JCT・IC】中部縦貫自動車道勝山IC経由……………	約60分
鉄道で	福井駅 → えちぜん鉄道 (約55分) → 勝山駅 → タクシー・バスなど (約10分) → 恐竜博物館	
飛行機で	小松空港から連絡バスで福井駅まで。福井駅でえちぜん鉄道にお乗り換えください。	

特別展観覧料

	一般	団体(30名以上)
一般	1,800円	1,600円
高・大学生	1,600円	1,300円
小・中学生	1,000円	800円
70歳以上	1,000円	800円

■特別展観覧券で常設展もご覧いただけます。

※未就学児は無料でご覧いただけます。※年間パスポートで特別展もご覧いただけます。※障害者手帳などをご提示の方および付き添いの方1名様につきましては割引が適用され、個人料金の半額になります。

入館には日時指定の観覧券が必要です。
当館ホームページから事前に購入してください。

福井県立恐竜博物館
ホームページ



チケット
購入ページ



福井県立恐竜博物館

【主催】「竜脚類」実行委員会(福井県立恐竜博物館、読売新聞社)

〒911-8601 福井県勝山市村岡町寺尾51-11 TEL:0779-88-0001 FAX:0779-88-8700

<https://www.dinosaur.pref.fukui.jp>

恐竜博物館